

## 仕様変更のご案内

### ワイドミュラー社製 DIN レール端子台およびその周辺アクセサリ

DIN レール端子台の提携先（日本ワイドミュラー株式会社）より、DIN レール端子台およびその周辺アクセサリについて仕様変更の案内がありましたので、別紙のとおりご案内いたします。

#### ■ 日本ワイドミュラー株式会社 発行資料情報

件名	DIN レール端子台についてのお知らせ
発行番号	EI-24007A
発行日	2024年3月11日

なお、本案内の対象機種で構成される組端子台、特定客先向け製品も含めて本案内の対象となります。

お客様各位

## 弊社 DIN レール端子台についてのお知らせ

拝啓

貴社にはご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

2023年5月に案内しておりました文書番号 EI-23022B「弊社 DIN レール端子台の製造国(原産国)のお知らせ」に重ねてご案内します。

弊社は同機能の製品を全世界に供給させて頂いているため、地理的リスクや生産能力を確保するため基本的に生産国が複数個所あり、平行しての製造を実施しております。

そのため、調達性の問題が発生した場合等には複数個所の生産国の製品を供給させて頂く場合がございます。

ご愛用頂いておりますお客様には大変ご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解頂きたくお願い申し上げます。

敬具

### ■ 対象製品

型式 : ワイドミュラー製 DIN レール端子台及び周辺アクセサリ—全製品

### ■ 仕様変更案内の内容

弊社の端子台は全て IEC60947-7-1 に準拠し設計されており、どの国の生産品であっても Data sheet に書かれている内容を保証できる様に、弊社では DIN EN ISO/IEC 17025:2005 試験所認定を取得しており、端子台製品については全て社内検証を行った上で販売が行われております。

しかしながら、原産国が複数あるため金型等も複数存在し、設備投資時期等の違いにより、若干の形状違い(電氣的な性能に影響が無い部分)や色のバラつき、個装方法の違いがある場合がございます。

また同一生産国品であってもこれらの変更は実施されます。

これらの相違は IEC60947-7-1 の要求を満足した上での差異です。また色味の相違も樹脂ペレットの調合段階でのバラつきであり、色自体を正確なカラーコードで色を定義していないため、同じ生産国製品の場合でもバラつきがある場合がございます。

【本件に関するお問い合わせ先】

日本ワイドミュラー株式会社 事業推進部  
〒140-0002 東京都品川区東品川 2-2-8 スフィアタワー天王洲  
TEL: 03-6711-5302 FAX: 03-6711-5333  
E-mail: infojapan@weidmueller.com  
<http://www.weidmuller.co.jp>